

施策番号	主要施策	基本施策	担当課	取組の方向性	3年度の取組結果	取組結果への対応 (3→4年度)	関連数値目標
5-(1)-①	5障害のある人の相談支援体制の充実	(1)地域における相談支援体制の充実	障害福祉事業課	① 計画相談支援においては、相談支援専門員による利用者のニーズの抽出や継続的かつ定期的なモニタリングの実施などが重要であり、サービス等利用計画が適切に作成・運用されるよう取り組みます。 また、相談支援専門員一人が対応できる適正な利用者の数などを踏まえた十分な配置ができるよう、国に対して報酬の見直し等の措置を講じるよう強く求めます。	事業所に対する監査指導において、適正に行うよう指導を行った。 また、国に対し報酬の見直し等に係る要望を行った。	引き続き、事業所に対する監査指導において、適正に行うよう指導を行うとともに、国に対し報酬の見直し等に係る要望を行う。	5－1 計画相談支援従事者数
5-(1)-②	5障害のある人の相談支援体制の充実	(1)地域における相談支援体制の充実	障害福祉事業課	② 入所・入院している障害のある人やその家族のニーズに沿った情報提供ができるよう、地域移行支援の利用を促進するとともに、自立生活援助などのサービスを活用した支援を推進します。	相談支援従事者研修等において説明を行っている。	引き続き相談支援従事者研修等において説明を行う。	
5-(1)-③	5障害のある人の相談支援体制の充実	(1)地域における相談支援体制の充実	障害福祉事業課	③ 各市町村協議会が、地域共生社会の実現に向けて関係機関と連携し、地域の実情に合った相談支援体制を構築できるよう、相談支援アドバイザーの派遣による助言や研修会の開催等により支援します。	相談支援アドバイザー1件の派遣を行った。	相談支援体制の充実に向け、相談支援アドバイザーや職員の派遣を行う。	5－4 千葉県相談支援アドバイザー派遣事業
5-(1)-④	5障害のある人の相談支援体制の充実	(1)地域における相談支援体制の充実	障害福祉事業課	④ 地域における相談支援の中核機関である基幹相談支援センターの総合的・専門的な相談支援、相談支援事業所に対する助言や人材育成、関係機関の連携などの役割と、計画相談支援事業所、委託相談支援事業所の役割分担について、市町村と連携した研修会等の開催により情報共有を図り、市町村における設置を支援するとともに、国に対して、基幹相談支援センターの運営に十分な財源の確保を要望します。 また、基幹相談支援センター等において地域の相談支援に関する指導的な役割を担うことができる人材を養成するため、主任相談支援専門員研修を実施します。	市町村障害保健福祉主管課長会議(書面開催)において設置を要請するとともに、基幹相談支援センターの財源確保に係る要望を行った。 また主任相談支援専門員研修を実施した。	引き続き市町村障害保健福祉主管課長会において設置を要請するとともに、基幹相談支援センターの財源確保に係る要望を行い、また主任相談支援専門員研修を実施する。	5－2 特定相談支援事業所所在知町村数 5－3 一般相談支援事業所所在市町村数
5-(1)-⑤	5障害のある人の相談支援体制の充実	(1)地域における相談支援体制の充実	障害福祉事業課	⑤ 介護支援専門員を対象とする障害福祉サービスに関する研修の実施、市町村における地域包括支援センターと相談支援事業所との併設や連携、基幹相談支援センターの設置促進による機能強化などを含め、地域共生社会の実現に向けた包括的な相談支援体制の充実に取り組みます。	市町村に対する基幹相談支援センターの設置要請の中で、地域共生社会の実現に向けた包括的な相談支援体制の充実に働きかけた。	引き続き、市町村に対する基幹相談支援センターの設置要請の中で、地域共生社会の実現に向けた包括的な相談支援体制の充実に働きかける。	5－5 基幹相談支援センター設置市町村数
5-(1)-⑥	5障害のある人の相談支援体制の充実	(1)地域における相談支援体制の充実	障害福祉事業課	⑥ 障害のある人の権利擁護を推進するため、意思決定支援ガイドラインを踏まえた利用者本位の支援、計画相談に係るモニタリングの機会を活用した虐待の早期発見と市町村との連携の重要性について、相談支援事業所に対する周知を図ります。	事業所に対する監査指導において、適正に行うよう指導を行った。	引き続き事業所に対する監査指導において、適正に行うよう指導を行う。	
5-(1)-⑦	5障害のある人の相談支援体制の充実	(1)地域における相談支援体制の充実	障害福祉事業課	⑦ 意思疎通支援事業(市町村地域生活支援事業)の活用など、当事者団体や専門機関等と協力して、視覚障害、聴覚障害、音声機能障害、言語機能障害のある人、盲ろう者、失語症者などコミュニケーションに障害のある人が相談支援を受けやすくなるための環境づくりに取り組みます。	相談支援従事者研修等において相談支援を受けやすくなるための環境づくりについて説明を行った。	引き続き相談支援従事者研修等において相談支援を受けやすくなるための環境づくりについて説明を行う。	
5-(1)-⑧	5障害のある人の相談支援体制の充実	(1)地域における相談支援体制の充実	障害福祉事業課	⑧ 発達障害のある人が可能な限り身近な地域で必要な支援が受けられるよう、千葉県発達障害者支援センター(CAS)を拠点として、市町村・事業所等のバックアップや専門性の高い人材の養成を目的とした研修等を行うとともに、発達障害者地域支援マネジャーを配置し、市町村に向けた地域支援体制整備に係る研修や事業所の困難事例支援など、地域支援機能の強化等を行います。	県発達障害者支援センターにて各種研修や講座を行うとともに、発達障害者地域支援マネジャーによる困難事例支援等を行った。	引き続き県発達障害者支援センターにて各種研修や講座を行うとともに、発達障害者地域支援マネジャーによる困難事例支援等を行う。	5－6 発達障害者支援センター相談件数 5－7 発達障害者支援センター及び発達障害者地域支援マネジャーの関係機関への助言件数見込数 5－8 発達障害者支援センター及び発達障害者地域支援マネジャーの外部機関や地域住民への研修、啓発件数見込数 5－9 発達障害者支援地域協議会の開催回数
5-(1)-⑨	5障害のある人の相談支援体制の充実	(1)地域における相談支援体制の充実	障害者福祉推進課	⑨ 高次脳機能障害及びその関連障害のある人に対しては、4箇所支援拠点機関を中心に、高次脳機能障害に対する理解の普及・啓発を図るとともに、早期に専門的な相談支援につながるよう地域におけるネットワークの拡大・強化に取り組みます。	千葉リハビリテーションセンター等4カ所を地域支援拠点拠点として設置し、支援コーディネーターを中心に機能回復・社会復帰に向けた訓練や相談支援ができるよう、体制整備を進めた。	支援拠点機関を中心に、相談支援の充実や関係機関との連携を強化し、高次脳機能障害に対する理解の普及・啓発を図り、地域におけるネットワークの拡大・強化に取り組む。	
5-(1)-⑩	5障害のある人の相談支援体制の充実	(1)地域における相談支援体制の充実	健康福祉指導課	⑩ 対象者や分野を越えた福祉の総合相談支援機関である中核地域生活支援センターを県内13箇所に設置し、制度の狭間にある人、複合的な課題を抱えた人、制度や社会の変化から生じる新たな課題により生活不安を抱えた人及び広域的な調整が必要な人等、地域で生きづらさを抱えた人を分野横断的に幅広く受け止めるアウトリーチ型、寄り添い型の相談支援を行います。	対象者や相談内容を限定しない福祉の総合相談支援機関である「中核地域生活支援センター」を県内13カ所に設置し、相談延件数80,123件の相談支援を実施しました。	引き続き、対象者や分野を超えた相談支援を行えるよう、中核地域生活支援センター安定的な運営に努めます。	
5-(1)-⑪	5障害のある人の相談支援体制の充実	(1)地域における相談支援体制の充実	障害福祉事業課	⑪ 様々な要因により地域社会や家族から孤立し、相談支援機関やサービスの利用につなげていない障害のある人や障害が疑われる人、複合的な課題を抱える人等に対する理解の普及や相談支援について、市町村、中核地域生活支援センター及び関係機関の連携支援に取り組みます。	各相談支援事業所等において市町村などと連携して取り組んだ。	引き続き各相談支援事業所等において市町村などと連携して取り組む。	
5-(1)-⑫	5障害のある人の相談支援体制の充実	(1)地域における相談支援体制の充実	健康福祉指導課	⑫ 矯正施設の出所・出院予定者のうち、高齢者や障害のある人など福祉的支援を要すると認められる人を、保護観察所からの依頼により、出所・出院後直ちに必要な福祉サービスにつなげるため、地域生活定着支援センターを設置して、福祉サービス等に係るニーズの内容の確認や、受入先施設等のあっせん等を行います。 また、受入施設へのフォローアップや出所・出院後の福祉サービスの利用に関して、本人やその関係者からの相談に応じ、助言その他必要な支援を行います。	地域の福祉関係機関と連携し、地域生活定着支援センター開設後これまでに、障害のある人を含む対象者323人(3年度新規37人)の支援に取り組みしました。	矯正施設を出所した障害のある人が安心して地域生活を送ることができるよう、引き続き地域生活定着支援センターの安定的な運営に努めます。	
5-(1)-⑬	5障害のある人の相談支援体制の充実	(1)地域における相談支援体制の充実	健康福祉指導課	⑬ 矯正施設の出所・出院予定者のうち、高齢や障害に限らず、社会復帰に当たり何らかの支援を受けることが望ましいと思われる人に対して、矯正施設と中核地域生活支援センターが連携し、出所・出院後から安定した地域生活を送ることができるよう、切れ目のない生活支援を行うための体制づくりを進めます。	中核地域生活支援センターと連携し、矯正施設の出所・出院予定者計26人の支援に取り組みしました。	矯正施設の出所・出院者が安定した地域生活を送ることができるよう、引き続き切れ目のない生活支援を行うための体制づくりに努めます。	
5-(1)-⑭	5障害のある人の相談支援体制の充実	(1)地域における相談支援体制の充実	障害福祉事業課	⑭ 障害のある人の経験や能力を生かすとともに社会参加を促進するため、ピアサポーターが支援者へとキャリアアップできるよう研修を実施するとともに、就労へつながるよう関係機関に対するピアサポートの普及や環境づくりに努めます。	精神障害者ピアサポーター養成研修を開催するとともに、各相談支援事業所における就労状況の把握を行った。	障害者ピアサポーター養成研修を開催するとともに、就労へつながるよう関係機関に働きかける。	

第七次千葉県障害者計画 取組の方向性 進捗状況管理表							
施策番号	主要施策	基本施策	担当課	取組の方向性	3年度の取組結果	取組結果への対応 (3→4年度)	関連数値目標
5-(2)-①	5障害のある人の相談支援体制の充実	(2)地域における相談支援従事者研修の充実	障害福祉事業課	① 国の研修体系の見直しを踏まえ、相談支援専門員等の育成ビジョンを明確にした上で、各研修を体系的に整理することにより、受講者の目的意識を高め、研修効果のより一層の向上を図ります。また、研修を効率的に実施するため、企画・運営の外部団体への委託等について検討します。	研修体系について現場の実践者等と検討を行うとともに、企画・運営の外部団体への指定を行った。	企画・運営の外部団体への指定等について調整を進めるとともに、研修内容について改めて検討を行う。	
5-(2)-②	5障害のある人の相談支援体制の充実	(2)地域における相談支援従事者研修の充実	障害福祉事業課	② 全ての人が障害の特性に応じた相談支援が受けられるよう、専門コース別研修等により相談支援専門員等の専門性の向上に取り組むとともに、主任相談支援専門員研修を実施し、地域の相談支援における指導的立場にある相談支援専門員の確保に努めます。	専門コース別研修及び主任相談支援専門員研修を実施した。	引き続き専門コース別研修及び主任相談支援専門員研修を実施する。	5-10 計画相談支援従事者数 5-11 相談支援専門員の養成数 5-12 相談支援専門コース別研修事業
5-(2)-③	5障害のある人の相談支援体制の充実	(2)地域における相談支援従事者研修の充実	障害福祉事業課	③ 障害のある人のニーズの多様化に対応するとともに、意思決定支援ガイドライン等を踏まえた利用者本位の相談支援が行われるよう、地域共生社会の実現に向けたソーシャルワークの担い手として、相談支援専門員等の資質の向上に取り組めます。	相談支援従事者研修等においてガイドラインの講義を行った。	引き続き相談支援従事者研修等においてガイドラインの講義を行う。	
5-(2)-④	5障害のある人の相談支援体制の充実	(2)地域における相談支援従事者研修の充実	障害福祉事業課	④ 相談支援専門員と介護支援専門員とが相互に連携し、共通の理解の下で高齢期の障害のある人の支援に当たれるよう、介護支援専門員に対する研修の機会を確保し、両方の資格を有する人材の拡大に努めます。	相談支援専門員研修において、介護支援専門員を含めた受講者に対し研修を行った。	引き続き相談支援専門員研修において、介護支援専門員を含めた受講者に対し研修を行う。	
5-(2)-⑤	5障害のある人の相談支援体制の充実	(2)地域における相談支援従事者研修の充実	障害福祉事業課	⑤ 地域において安定的に相談支援体制を維持していくことのできる財源を確保することができるよう、国に対して報酬制度の見直し等十分な財政措置を講じるよう求めます。	国に対し報酬制度の見直し等に係る要望を行った。	引き続き国に対し報酬制度の見直し等に係る要望を行う。	
5-(3)-①	5障害のある人の相談支援体制の充実	(3)障害のある子どもと家族への在宅支援機能の強化	障害福祉事業課	① 医療的ケアを要する障害のある子ども等が適切な支援につながるよう、地域における医療・福祉資源に関する情報を、市町村や地域相談支援機関に提供・周知します。	・千葉県医療的ケア児等支援地域協議会等において、在宅支援の在り方について検討しました。	・引き続き、千葉県医療的ケア児等支援地域協議会等において、在宅支援のあり方等について検討します。	
5-(3)-②	5障害のある人の相談支援体制の充実	(3)障害のある子どもと家族への在宅支援機能の強化	障害福祉事業課	② 医療的ケアを要する障害のある子ども等への相談支援に従事する相談支援専門員のスキルアップのため、関連分野の支援を調整するコーディネーターとしての育成研修を実施します。	・受託者を社会福祉法人千葉県身体障害者福祉事業団として、令和3年度千葉県医療的ケア児等コーディネーター養成研修等事業を実施し、62名が研修修了しました。	・医療的ケア児等コーディネーターの養成研修修了者を対象に、今後も地域で適切に支援を行える人材を育成するためのフォローアップ研修を実施します。	5-13 医療的ケア児等コーディネーター養成研修の修了者数
5-(3)-③	5障害のある人の相談支援体制の充実	(3)障害のある子どもと家族への在宅支援機能の強化	障害福祉事業課	③ 障害の可能性が見込まれる子どもが適切な療育につながるよう、相談支援専門員と児童発達支援センターや障害児等療育支援事業関係者、子ども・子育て支援事業における利用者支援専門員、特別支援教育コーディネーターなどとの発達段階に応じた連携について、関係機関に働きかけます。	関係機関への働きかけを行っていない。	集団指導等を通じて関係機関への働きかけを行う予定である。	
5-(3)-④	5障害のある人の相談支援体制の充実	(3)障害のある子どもと家族への在宅支援機能の強化	障害福祉事業課	④ 発達障害の早期発見、早期支援の重要性に鑑み、身近な地域において一定水準の診療や対応が可能となるよう、かかりつけ医等の養成の在り方について検討します。(再掲)	医療機関を対象とした研修を実施したが、かかりつけ医等の養成の在り方についてまでの検討を行っていない。	かかりつけ医等の養成の在り方について検討を開始する予定である。	